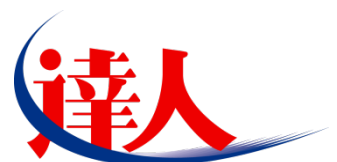


# 法人税の達人(平成 25 年度版)from 農業簿記12

## 運用ガイド

この度は、「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」は、ソリマチ株式会社の「農業簿記」の会計データを「法人税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」のインストール手順や操作手順について説明しています。



## 目次

<b>1.対応製品</b>	<b>3</b>
<b>2.動作環境</b>	<b>4</b>
<b>3.インストール方法</b>	<b>5</b>
1.「達人 Cube」からアップデートする場合.....	5
2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合.....	9
<b>4.運用方法</b>	<b>11</b>
1.「農業簿記」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合.....	11
2.「農業簿記」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合.....	12
<b>5.操作方法</b>	<b>13</b>
1.「農業簿記」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合.....	13
2.「農業簿記」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合.....	17
<b>6.連動対象項目</b>	<b>23</b>
「農業簿記」から連動するデータ（連動元）.....	23
「法人税の達人」に連動するデータ（連動先）.....	24
貸借対照表.....	26
損益計算書.....	27
製造原価報告書.....	28
株主資本等変動計算書等.....	29
<b>7.アンインストール方法</b>	<b>31</b>
<b>8.著作権・免責等に関する注意事項</b>	<b>32</b>

## 1.対応製品

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」に対応する NTT データの対応製品及びソリマチの対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社 NTT データ	法人税の達人（令和 05 年度版） Professional Edition
	法人税の達人（令和 05 年度版） Standard Edition
ソリマチ株式会社	農業簿記 1 2



### 注意

- 本書は、出版時点での最新プログラムの画像を使用しています。
- 「農業簿記 1 2 JAバージョン」をご利用の場合、「法人税の達人（平成25年度版）from農業簿記 1 2」はご利用いただけません。「そり蔵ネット」にログインし、「農業簿記 1 2 JAバージョン」専用の連動コンポーネントをダウンロードしてご利用ください。「農業簿記 1 2 JAバージョン」のデータ連動方法について、詳しくはソリマチ株式会社へお問い合わせください。  
お問い合わせ先電話番号：03-5420-2205

## 2.動作環境

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」に必要な動作環境は「1.対応製品」（P.3）に記載のソリマチ株式会社の「対応製品」と同様です。



### 注意

- 「法人税の達人（平成25年度版）from農業簿記1 2」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」（P.3）に記載のソリマチ株式会社の「対応製品」をインストールしている必要があります。
- 「法人税の達人（平成25年度版）from農業簿記1 2」の起動中に、「農業簿記」の起動、及びアンインストールはできません。

## 3.インストール方法

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」をインストールする手順は、「達人 Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の 2 パターンあります。

### 1.「達人 Cube」からアップデートする場合

#### 1. 「達人 Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



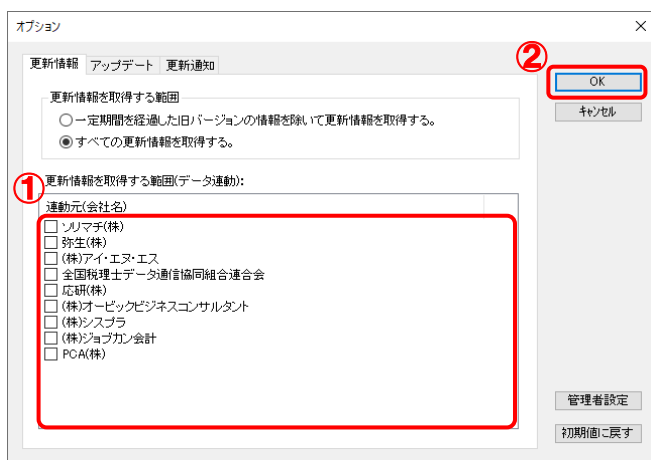
[アップデート] 画面が表示されます。

## 2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

## 3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



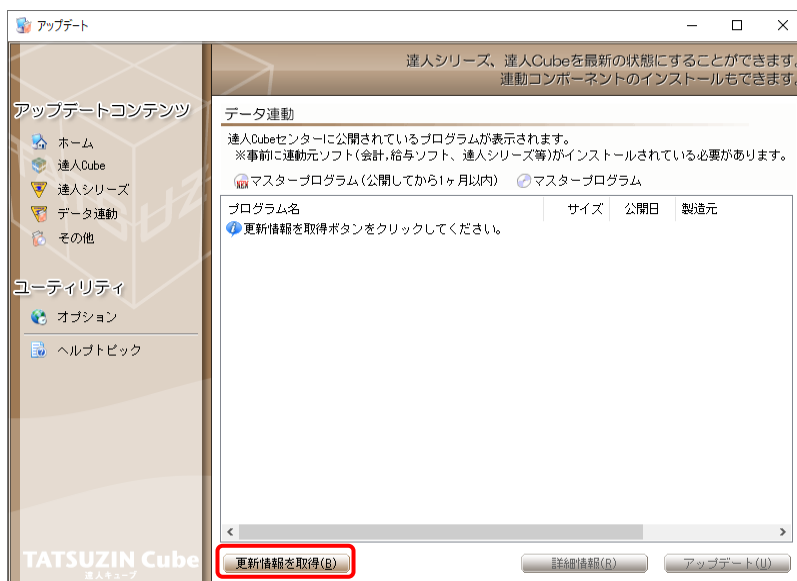
[アップデート] 画面に戻ります。

## 4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



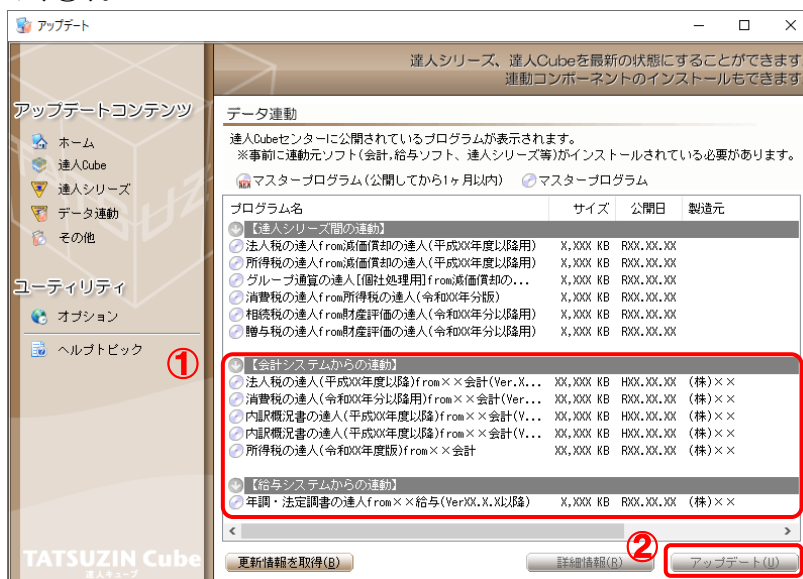
[データ連動] 画面が表示されます。

## 5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

## 6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

## 7. [はい]ボタンをクリックします。

[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。

## 8. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の選択] 画面が表示されます。

## 9. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[確認] 画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は [参照] ボタンをクリックします。

## 10. [はい]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

## 11. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人(平成 25 年度版) from 農業簿記12」のインストールは完了です。



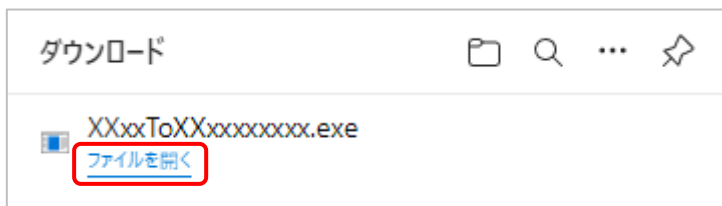
## 2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ ([https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou\\_download.html](https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html))を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。  
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。  
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。  
画面の右上に [ダウンロード] 画面が表示されます。

**5.** [ファイルを開く]をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

**6.** [はい]ボタンをクリックします。

[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。

**7.** [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の選択] 画面が表示されます。

**8.** インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[確認] 画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は [参照] ボタンをクリックします。

**9.** [はい]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

**10.** [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記12」のインストールは完了です。

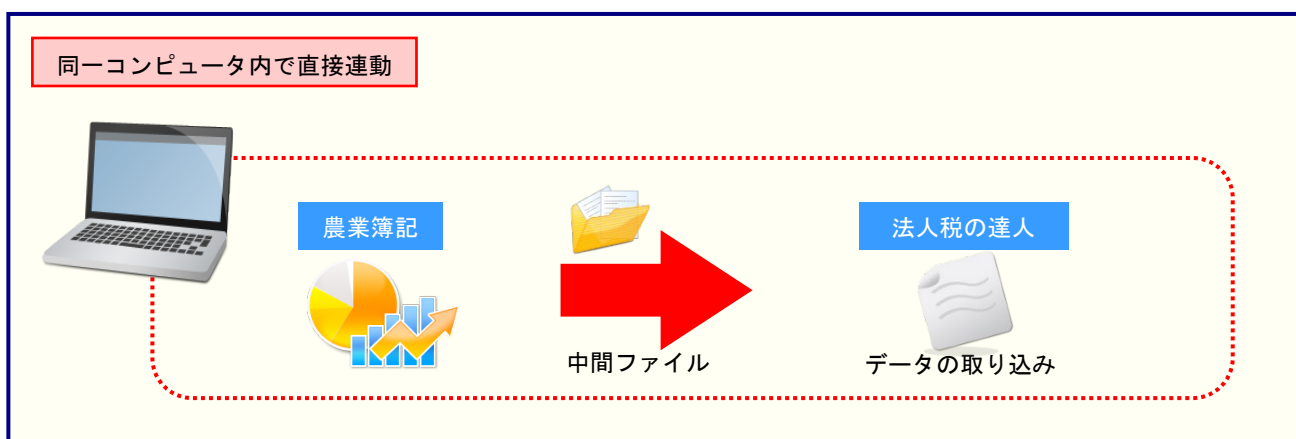
## 4.運用方法

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」は、「農業簿記」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「農業簿記」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしているかどうかで異なります。

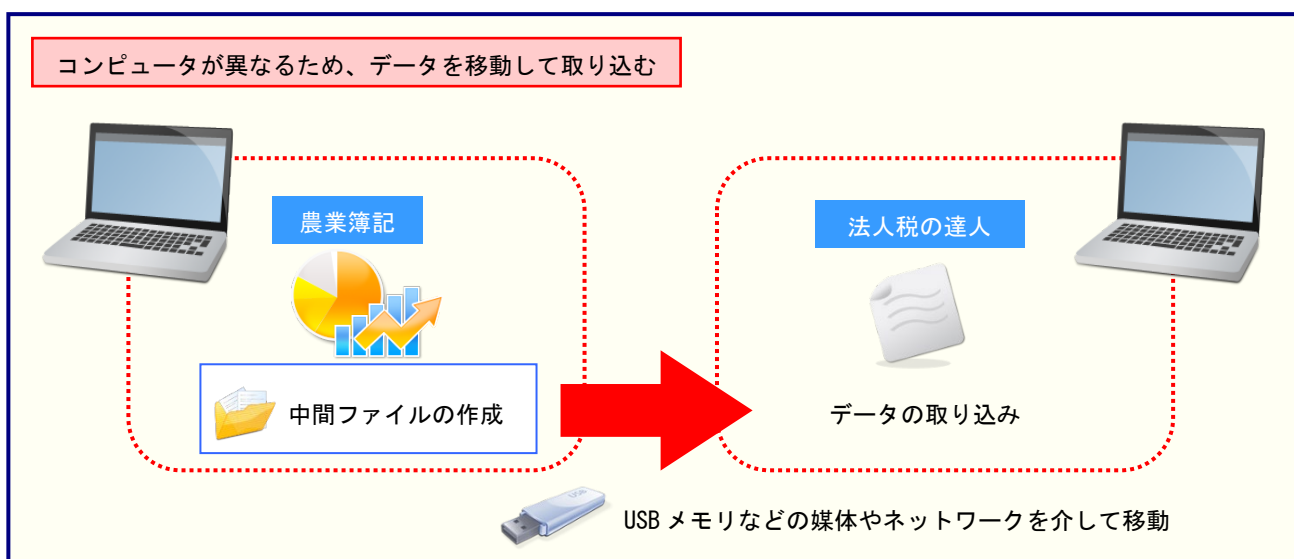
### 1.「農業簿記」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」で作成した中間ファイルを直接「法人税の達人」に取り込みます。



## 2.「農業簿記」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合

「農業簿記」をインストールしているコンピュータで中間ファイルを作成し、「法人税の達人」をインストールしているコンピュータで取り込みます。



## 5.操作方法

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」を使って、以下の手順で連動します。

事前に「6.連動対象項目」（P.23）を必ずお読みください。

操作手順は、「農業簿記」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしているかどうかで異なります。

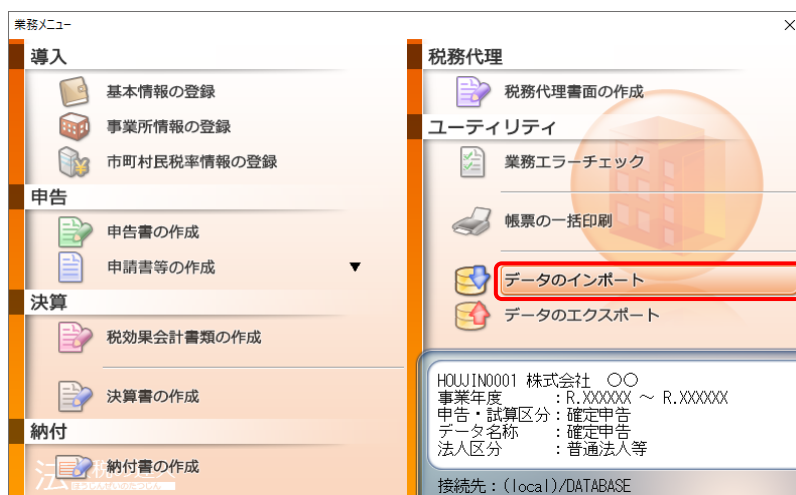


### 注意

「農業簿記」側での経営形態が『法人』のデータのみ連動できます。『個人』のデータは連動できません。

## 1.「農業簿記」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合

1. 「法人税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



[データのインポート] 画面が表示されます。

## 2. [農業簿記12からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[データ選択] 画面が表示されます。

## 3. 「法人税の達人」に取り込む「農業簿記」のデータをクリックして選択し(①)、[選択]ボタンをクリックします(②)。



[決算書 — 集計条件] 画面が表示されます。

## 4. 集計期間を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

決算書 - 集計条件

事業所名 : 株式会社 ○○

会計期間 : XXXX/XX/XX~XXXX/XX/XX

集計期間 : **XX 月度 ~ XX 月度(E)**

株主/社員資本 :  株主資本等変動計算書の情報を出力する(K)  
 社員資本等変動計算書の情報を出力する(M)  
 選択

出力先(F) : C:\Users\tatsuzin\AppData\Local\Temp\TzTempXXXXXXXXXXXXXXXXXX 参照(D)...

**実行(F8)** キャンセル(ESC)

[インポート対象設定] 画面が表示されます。

## 5. インポートの対象を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

インポート対象設定

①

帳票名	項目名
<input checked="" type="checkbox"/>	決算書
<input checked="" type="checkbox"/>	貸借対照表
<input checked="" type="checkbox"/>	損益計算書
<input checked="" type="checkbox"/>	製造原価報告書
<input checked="" type="checkbox"/>	株主資本等変動計算書
<input type="checkbox"/>	申告書
<input type="checkbox"/>	別表一 売上金額
<input type="checkbox"/>	別表四 当期利益又は当期欠損の額欄
<input type="checkbox"/>	別表五(一) 資本金等の額の計算に関する明細

■決算書の設定

業種/パターン設定

業種 : 一般商工業

貸借対照表の個別表示パターン設定

1. 流動資産  
 貸倒引当金 : 一括控除

2. 有形固定資産  
 減価償却累計額 : 一括控除  
 減損損失累計額 : 一括控除

3. 投資その他の資産  
 貸倒引当金 : 一括控除  
 減価償却累計額 : 一括控除  
 減損損失累計額 : 一括控除

損益計算書の個別表示パターン設定

1. 売上高 : 科目別掲記

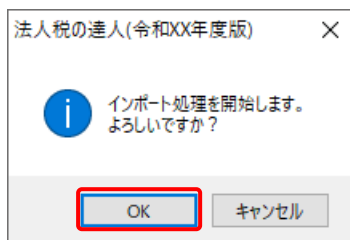
2. 売上原価 : 商品売上原価と製品製造原価の区分掲記

3. 販売費及び一般管理費 : 費目別掲記

② Enter 実行 ESC キャンセル

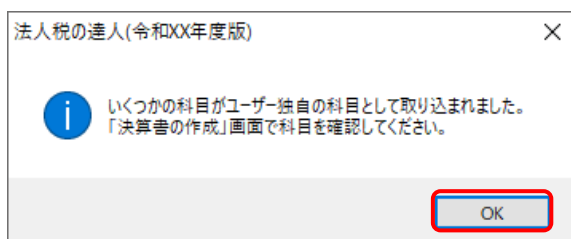
インポートの確認メッセージが表示されます。

## 6. [OK]ボタンをクリックします。



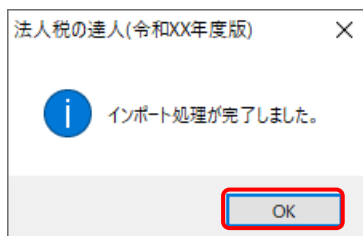
取り込みの確認メッセージが表示されます。

## 7. [OK]ボタンをクリックします。



完了画面が表示されます。

## 8. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「法人税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



### 注意

連動後には、「法人税の達人」側で科目の取り込み設定を行う必要があります。操作手順については『[法人税の達人 運用ガイド](#)』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。



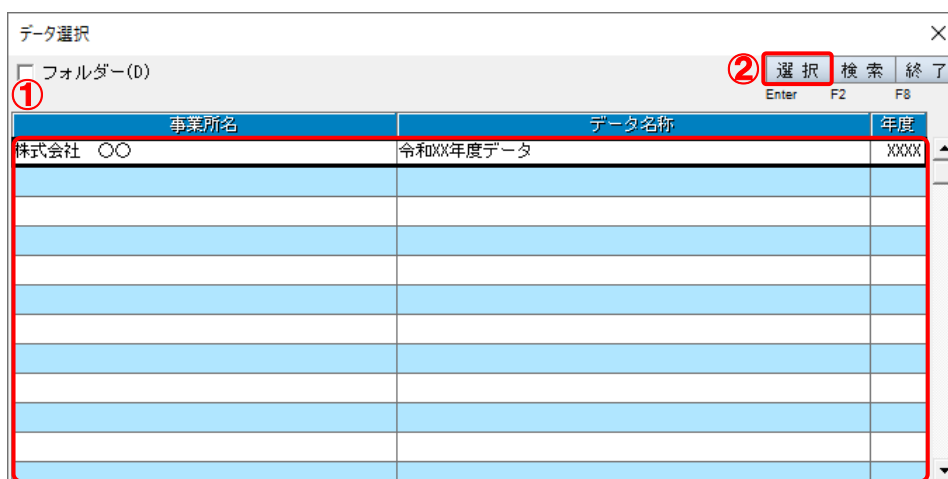
## 2.「農業簿記」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合

### 1. Windows のスタートメニュー[達人シリーズ]—[法人税の達人(平成 25 年度版)from 農業簿記12]をクリックします。

[データ選択] 画面が表示されます。

※ Windows 11の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] をクリックして表示される [すべてのアプリ] 画面で、[達人シリーズ] — [法人税の達人 (平成22年度版) from 農業簿記12] をクリックします。

### 2. 「法人税の達人」に取り込む「農業簿記」のデータをクリックして選択し(①)、[選択]ボタンをクリックします(②)。



[決算書 — 集計条件] 画面が表示されます。

### 3. 集計条件を設定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。

決算書 - 集計条件

① 事業所名 : 株式会社 ○○  
 会計期間 : XXXX/XX/XX~XXXX/XX/XX  
 集計期間 : XX 月度 ~ XX 月度(E)  
 株主/社員資本等変動計算書の選択 :  株主資本等変動計算書の情報を出力する(K)  社員資本等変動計算書の情報を出力する(M)

出力先(F) : C:\Users\tatsuzin\Desktop\法人税(決算書用)\_株式会社 ○○ ② 参照(D)...

実行(F8) キャンセル(ESC)

[保存ファイルを指定] 画面が表示されます。

※ 「農業簿記」では「社員資本等変動計算書」の作成はできませんが、ラジオボタンの選択により「社員資本等変動計算書」としてインポート可能です。

### 4. [ファイルの場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。

保存ファイルを指定 ①

ファイルの場所(I) : デスクトップ

クイックアクセス : デスクトップ, ライブラリ, PC, ネットワーク

OneDrive tatsuzin PC ライブラリ ネットワーク

② ファイル名(N): 法人税(決算書用)\_株式会社 ○○\_XXXX

③ 保存(S)

ファイルの種類(T): 中間ファイル(\*.xml) キャンセル

[決算書 - 集計条件] 画面に戻ります。

※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

## 5. [実行]ボタンをクリックします。

決算書 - 集計条件

事業所名 : 株式会社 ○○

会計期間 : XXXX/XX/XX~XXXX/XX/XX

集計期間 : XX 月度 ~ XX 月度(E)

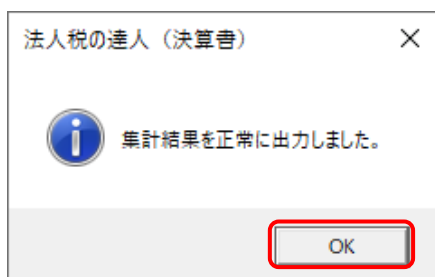
株主/社員資本等変動計算書の選択  
 株主資本等変動計算書の情報を出力する(K)  
 社員資本等変動計算書の情報を出力する(M)

出力先(F)  
C:\Users\tatsuzin\Desktop\法人税(決算書用)\_株式会社 ○○ 参照(D)...

実行(F8) キャンセル(ESC)

終了画面が表示されます。

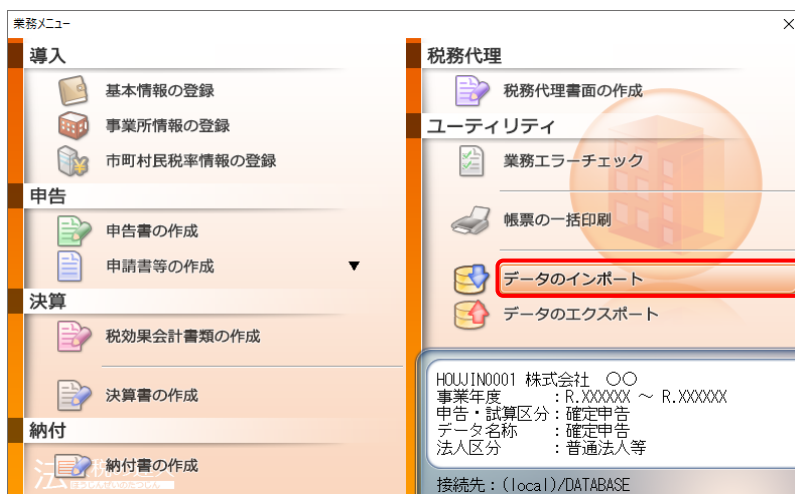
## 6. [OK]ボタンをクリックします。



手順 4 で指定した [ファイルの場所] に、中間ファイルが作成されます。

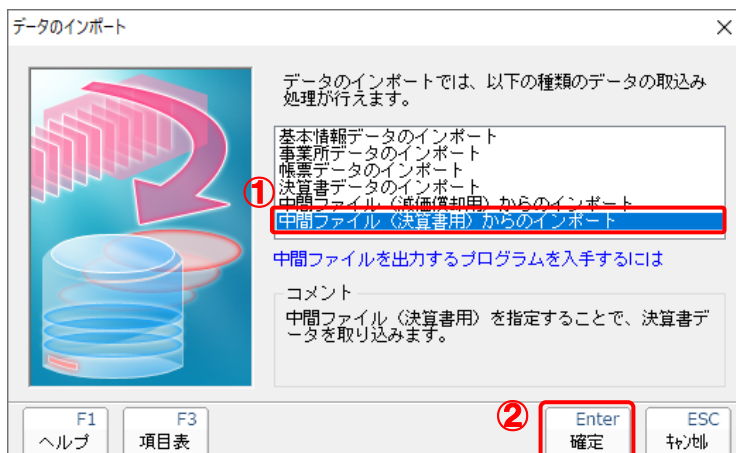
## 7. 作成された中間ファイルを、USB メモリなどの媒体やネットワークを介して「法人税の達人」をインストールしているコンピュータに移動します。

## 8. 「法人税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー-[データのインポート]をクリックします。



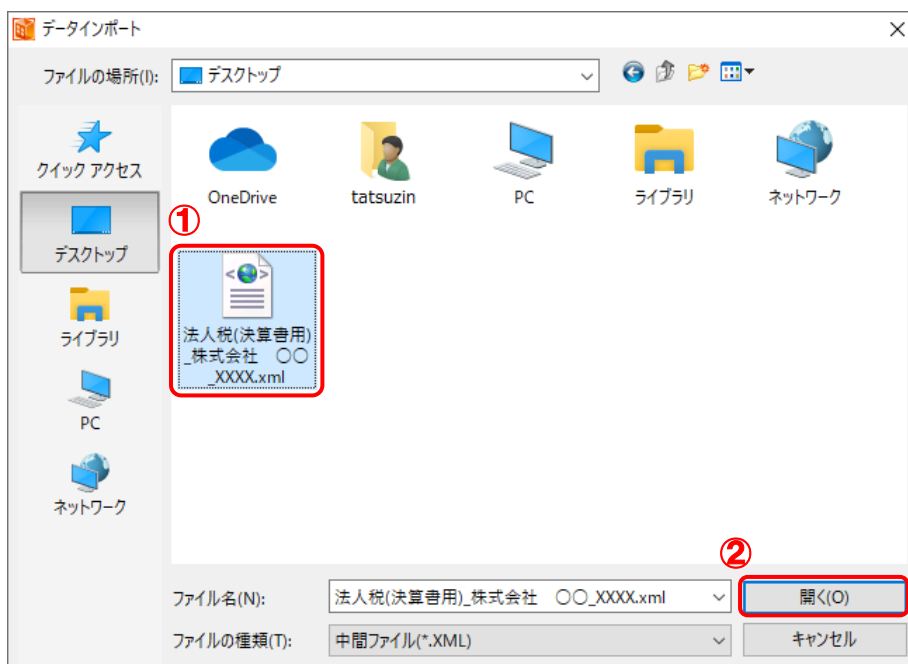
[データのインポート] 画面が表示されます。

## 9. [中間ファイル(決算書用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



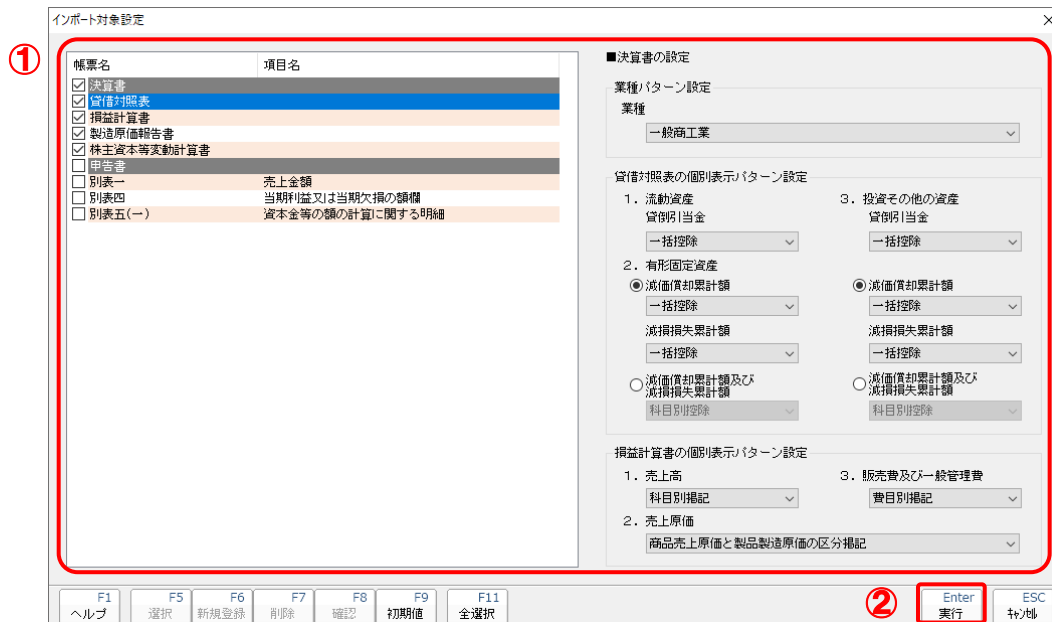
[データインポート] 画面が表示されます。

## 10. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



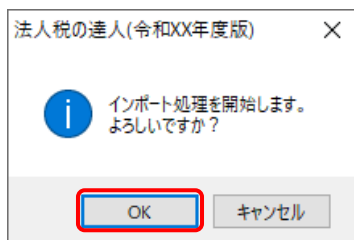
[インポート対象設定] 画面が表示されます。

## 11. インポートの対象を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。



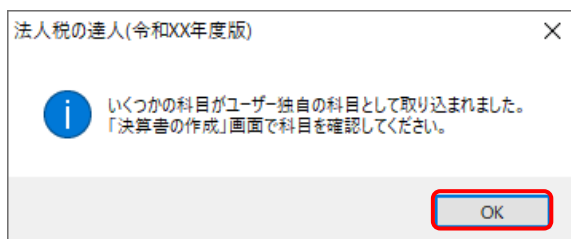
インポートの確認メッセージが表示されます。

## 12. [OK]ボタンをクリックします。



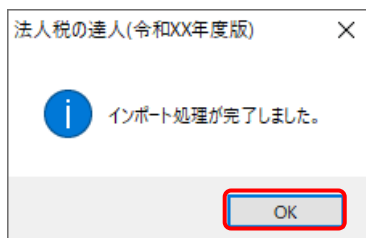
取り込みの確認メッセージが表示されます。

## 13. [OK]ボタンをクリックします。



完了画面が表示されます。

## 14. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「法人税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



### 注意

連動後には、「法人税の達人」側で科目の取り込み設定を行う必要があります。操作手順については『[法人税の達人 運用ガイド](#)』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

## 6.連動対象項目

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」では、「農業簿記」の決算書よりデータを取り込みます。

### 「農業簿記」から連動するデータ(連動元)

「農業簿記」からはダイレクトメニュー [決算書等] タブー [決算] タブー [決算書] のデータが連動します。

The screenshot shows the '農業簿記12' software interface. In the 'ダイレクトメニュー' (Direct Menu) section, the '決算書' (Financial Statements) icon is highlighted with a red box. A red arrow points from this icon to a '貸借対照表' (Balance Sheet) table. The table is titled '貸借対照表 (単位:円)' and shows the financial position of a company as of the end of the fiscal year.

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
現金・預金		支払手形	10,168,739
現金	20,053,524	買掛金	7,836,144
当座預金	10,628,204	未払金	5,900,000
普通預金	34,469,764	前受金	1,000,000
定期預金	41,926,668	短期借入金	300,000
定期預金	10,000,000	割引手形	700,000
現金・預金計	117,078,160	買引当金	4,280,200
(売上債権)		未払法人税等	13,621,096
受取手形	3,462,228	未払消費税	3,576,185
売掛金	14,071,602	流動負債計	46,982,364
貸倒引当金	△1,376,189	<b>【固定負債】</b>	
売上債権計	16,137,641	長期借入金	50,800,000
(有価証券)		退職給付引当金	10,000,000
有価証券	167,622	固定負債計	60,800,000
有価証券計	167,622	<b>負債の部合計</b>	<b>107,782,364</b>
(棚卸資産)		<b>純資産の部</b>	
商品	3,049,064	<b>【株主資本】</b>	
仕掛品	205,956	資本金	30,000,000
棚卸資産計	3,255,020	(資本剰余金)	
(その他流動資産)		資本準備金	7,000,000
前払費用	575,914	その他資本剰余金	7,000,000
未収収益	370,100	資本剰余金計	14,000,000
立替金	200,000	(利益剰余金)	
その他流動資産計	1,146,014	利益準備金	75,500,000
流動資産合計	137,804,457	【その他利益剰余金】	
<b>【固定資産】</b>		任意積立金	33,000,000
(有形固定資産)		別途積立金	30,000,000
建物	92,400,000	繰越利益剰余金	21,013,675
機械及び装置	11,000,000	利益剰余金計	159,513,675
車両運搬具	2,000,000	株主資本計	203,513,675
減価償却累計額	△39,508,418	<b>純資産の部合計</b>	<b>203,513,675</b>
土地	86,500,000		
有形固定資産計	152,391,582		
(無形固定資産)			
電器加入権	1,200,000		
無形固定資産計	1,200,000		
(投資その他の資産)			
出資金	10,000,000		
敷金	3,900,000		
投資その他の資産計	13,900,000		
固定資産合計	167,491,582		
<b>【繰延資産】</b>			
繰延資産	6,000,000		
繰延資産計	6,000,000		
<b>資産の部合計</b>	<b>311,296,039</b>	<b>負債・純資産の部合計</b>	<b>311,296,039</b>

## 「法人税の達人」に連動するデータ(連動先)

「法人税の達人」に連動するデータは以下のとおりです。次ページ以降の各画面の太枠部分が連動対象項目です。

### 決算書

貸借対照表

損益計算書

製造原価報告書

株主資本等変動計算書

社員資本等変動計算書

※農業簿記では「社員資本等変動計算書」の作成はできませんが、連動コンポーネントのラジオボタンの選択により「社員資本等変動計算書」としてインポート可能です。

### 注意

#### ・ 設定について

「法人税の達人」にデータが取り込まれた直後、可能な限り自動的に設定が行われます。データを取り込んだのち、「法人税の達人」の[取り込み設定]画面にて設定を確認してください。

取込設定 (貸借対照表)

インポートされた項目を法人税の達人で使用する科目に設定します。  
設定後に<F11 取込実行>キーを押下すると入力内容が決算書に反映されます。  
法人税の達人で使用する科目が未設定の場合はインポートされた項目は決算書に反映されません。該当項目で<Enter 選択>キー押下により科目の選択を行ってください。

インポートされた項目	金額	法人税の達人で使用する科目
<b>資産</b>		
資産の部		資産の部
<b>流動資産</b>		
流動資産		流動資産
現金及び預金	50,955,913	現金及び預金
受取手形	56,500,000	受取手形
売掛金	114,879,000	売掛金
たな卸資産	63,254,000	たな卸資産
製品、副産物及び作業くず		製品、副産物及び作業くず
製品	38,254,000	製品
原料及び材料		原料及び材料
原材料	20,000,000	原材料
仕掛品及び半成工事		仕掛品及び半成工事
仕掛品	5,000,000	仕掛品
流動資産に属する資産に係...		流動資産に属する資産に係る...
貸倒引当金	-1,371,032	貸倒引当金
<b>固定資産</b>		
固定資産		固定資産
<b>有形固定資産</b>		
有形固定資産		有形固定資産
建物及び構築物、照明、通風...		建物及び構築物、照明、通風等...
建物(純額)	62,610,000	建物(純額)

F1 ヘルプ  
F2 閉じる  
F7 全消去  
F9 印刷  
F11 取込実行  
Enter 選択

#### ・ 注記について

「農業簿記」で入力した注記の内容は連携しません。

データを取り込んだのち、「法人税の達人」の「個別注記表」にて入力してください。



- 株主資本等変動計算書について（会社法H18.5施行に対応した会計データのみ）  
「農業簿記」で入力した変動事由の入力内容は連携しません。  
データを取り込んだのち、「法人税の達人」の「株主資本等変動計算書」にて該当する個所に入力してください。
- 利益処分計算書注記－利益処分数、損失処理額について  
農業簿記のシステム上の理由により、「利益金処分数」「損失金処理額」には同等のデータが出力されます。どちらの値を使用するかは、データを取り込んだのち、「法人税の達人」の「取り込み設定」にて指定してください。
- 損失金処理の際の設定について  
損失金処理計算書を出力する場合は、データを取り込んだのち、「法人税の達人」の「決算書の設定」にて「株主資本等変動計算書等」を「損益金の処分表」に設定してください。

決算書の設定

計算期間: 令和 XX 年 XX 月 XX 日 ~ 令和 XX 年 XX 月 XX 日

株主資本等変動計算書等: 株主資本等変動計算書

業種: 株主資本等変動計算書

貸借対照表の個別表示パターン設定

1. 流動資産	3. 投資その他の資産
貸倒引当金	貸倒引当金
科目別空除	科目別空除
2. 有形固定資産	
<input checked="" type="radio"/> 減価償却累計額	<input checked="" type="radio"/> 減価償却累計額
科目別空除	科目別空除
減損損失累計額	減損損失累計額
科目別空除	科目別空除
<input type="radio"/> 減価償却累計額及び減損損失累計額	<input type="radio"/> 減価償却累計額及び減損損失累計額
科目別空除	科目別空除

損益計算書の個別表示パターン設定

1. 売上高	3. 販売費及び一般管理費
一括掲記	費目別掲記
2. 売上原価	
期首商品たな卸高、当期商品仕入高、期末商品棚卸高の区分掲記	

ヘルプ  
企業情報  
削除  
初期値  
Ctrl+Enter  
確定  
ESC  
キャンセル

貸借対照表

決算書の作成

貸借対照表 | 損益計算書 | 製造原価報告書 | 株主資本等変動計算書 | 個別注記表

検索

科目	金額	加算減算
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		
受取手形及び売掛金 (純額)		
受取手形及び売掛金		
貸倒引当金		
受取手形 (純額)		
受取手形		
貸倒引当金		
売掛金 (純額)		
売掛金		
貸倒引当金		
割賦売掛金		
売買目的有価証券及び1年以内に満期の到来する有価証券		
有価証券		
親会社株式		
金銭の信託		
営業投資有価証券		
たな卸資産		
商品		
製品、副産物及び作業くず		
製品		
商品及び製品		

: ユーザーが独自に追加した科目等  
 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない  
 金額又は値がない科目を表示しない  
 ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ  
 F2 閉じる  
 F3 検索  
 F4 利益処分  
 F5 全計算  
 F6 科目追加  
 F7 科目削除  
 F8 科目変更  
 F9 印刷  
 F11 取込設定  
 F12 漢字  
 Enter 選択

損益計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索

科目	金額	加算減算
営業活動による収益		
売上高		
売上高		
営業活動による費用・売上原価		
営業活動による費用・売上原価の内訳		
商品売上原価		
商品期首たな卸高		
当期商品仕入高		
商品期末たな卸高		
合計		
商品売上原価		
不動産売上原価		
不動産賃貸原価		
金融費用		
金融費用		
販売費及び一般管理費		
販売手数料		
荷造費		
運搬費		
広告宣伝費		
見本費		
保管費		
納入試験費		

: ユーザーが独自に追加した科目等  
 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない  
 金額又は値がない科目を表示しない  
 ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ  
 F2 閉じる  
 F3 検索  
 F4 利益処分  
 F5 全計算  
 F6 科目追加  
 F7 科目削除  
 F8 科目変更  
 F9 印刷  
 F11 取込設定  
 F12 漢字  
 Enter 選択

製造原価報告書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 **製造原価報告書** 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索

科目	金額	加算減算
<b>仕入原価</b>		
期首たな卸高		
商品仕入高		
仕入値引・戻し高		
合計		
期末たな卸高		
<b>材料費</b>		
期首原材料たな卸高		
当期原材料仕入高		
非課税原材料仕入		
薬品仕入高		
診療材料仕入高		
給食材料仕入高		
医療消耗備品仕入高		
原材料仕入値引戻し高		
原材料割戻し高		
その他の原材料仕入高		
合計		
期末原材料たな卸高		
主要材料費		
補助材料費		
<b>労務費</b>		
建設労務費		

: ユーザーが独自に追加した科目等  
 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない  
 金額又は値がない科目を表示しない  
 ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ  
 F2 閉じる  
 F3 検索  
 F4 利益処分  
 F5 全計算  
 F6 科目追加  
 F7 科目削除  
 F8 科目変更  
 F9 印刷  
 F11 取込設定  
 F12 漢字  
 Enter 選択

株主資本等変動計算書等

株主資本等変動計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索

科目	金額
株主資本	
資本金	
当期首残高	
当期変動額	
新株の発行	
当期変動額合計	
当期末残高	
資本剰余金	
資本準備金	
当期首残高	
当期変動額	
新株の発行	
当期変動額合計	
当期末残高	
その他資本剰余金	
当期首残高	
当期変動額	
剰余金（その他資本剰余金）の配当	
自己株式の処分	
自己株式の消却	
当期変動額合計	
当期末残高	
資本剰余金合計	

: ユーザーが独自に追加した科目等  
 金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない  
 金額又は値がない科目を表示しない  
 ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ  
 F2 閉じる  
 F3 検索  
 F4 利益処分  
 F5 全計算  
 F6 科目追加  
 F7 科目削除  
 F8 科目変更  
 F9 印刷  
 F11 取込設定  
 F12 漢字  
 Enter 選択

社員資本等変動計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索

注記事項	設定内容
<b>会計指針</b>	
継続企業の前提に関する注記	
重要な会計方針に係る事項に関する注記	
資産の評価基準及び評価方法	
有価証券の評価基準及び評価方法	
たな卸資産の評価基準及び評価方法	
固定資産の減価償却の方法	
引当金の計上基準	
収益及び費用の計上基準	
その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項	
金利の取得原価算入	
<b>その他</b>	
項目名	
内容	
会計処理の原則又は手続の変更	
表示方法の変更	
貸借対照表に関する注記	
担保資産及び担保付債務	
資産の部から直接控除した貸倒引当金	
流動資産	
投資その他の資産	
有形固定資産の減価償却累計額	
保証債務額	

📄 : ユーザーが独自に追加した科目等

金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない

金額又は値がない科目を表示しない

ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する

F1 ヘルプ  
F2 閉じる  
F3 検索  
F4 利益処分  
F5 全計算  
F6 科目追加  
F7 科目削除  
F8 科目変更  
F9 印刷  
F11 取込設定  
F12 漢字  
Enter 選択

## 7.アンインストール方法

「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



### 注意

アンインストール作業中に [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されることがあります。その場合は [はい] ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

- 1. Windows のスタートメニュー[ Windows システムツール ]-[コントロールパネル]をクリックします。**

[コントロールパネル] 画面が表示されます。  
※ Windows 11の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] をクリックして表示される [すべてのアプリ] 画面で、[Windowsツール] - [コントロールパネル] をクリックします。
- 2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。**

[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。  
※ [コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。
- 3. [法人税の達人(平成 25 年度版)from 農業簿記12]をクリックして選択し、[アンインストールと変更]をクリックします。**

[よろこそ] 画面が表示されます。
- 4. [削除]を選択した状態で[次へ]ボタンをクリックします。**

アンインストールが開始されます。
- 5. [メンテナンスの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。**

以上で、「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」のアンインストールは完了です。

## 8.著作権・免責等に関する注意事項

- ・ 「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権はソリマチ株式会社に帰属するものとします。
- ・ 「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」の複製物（バックアップ・コピー）は、不慮の事故に備えて 1 部のみ作成することができます。
- ・ 「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及びソリマチ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- ・ 「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- ・ 「法人税の達人（平成 25 年度版）from 農業簿記 1 2」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。





---

**法人税の達人(平成 25 年度版)from 農業簿記12  
運用ガイド**

2023 年 8 月 26 日初版

---